

日本商工会議所

会頭 山口 信夫



祝 辞

リオ・デ・ジャネイロ日本商工会議所が創立50周年を迎えられましたことに、心よりお祝い申し上げます。

ブラジルと日本は、地理的に遠く位置しながらも、一世紀にわたる日本人の移住、約140万人を数える世界最大の日系社会、経済協力、民間経済関係、更には約28万人の在日日系ブラジル人の方々の存在等を基盤に、強い友好関係を維持しています。また、近年は要人の往来も活発化しており、とりわけ昨年9月には、日本から小泉首相がブラジルを訪問、本年5月には、ブラジルからルーラ大統領が訪日されるなど、両国の交流が各層にわたって拡大・深化しております。併せて、日本人のブラジル移住100周年を記念する2008年の「日本ブラジル交流年」を控え、一層の交流の拡大が期待されるところです。

貴所におかれましては、この半世紀にわたって、歴代の会頭等役員の方々をはじめ関係各位のご尽力により、日系企業の発展のみならず、両国の経済関係・友好関係の強化に多大な貢献をされるとともに、1984年からは日本商工会議所の特別会員として当所の活動にご協力いただいております。衷心より敬意を表しますとともに、ご協力に感謝申し上げます。

今後、日系企業とブラジル政府・現地企業・地域社会を結ぶパイプ役として、貴所の存在はますます重要性を増していくものと存じます。この記念すべき年を契機として、従来にも増して活発な事業活動を展開され、その目的達成のために邁進されますことを期待してやみません。

終わりに、堤会頭をはじめ、役員ならびに会員の皆様のますますのご健勝・ご活躍を祈念いたしまして、祝辞とさせていただきます。